

## 第2学年 6月 単元名「いちばんおおいのは どれだろう(1000までの数)」(12時間)

- 1 単元の目標 1000までの数について、数え方を工夫して数えようとしたり、十進位取り記数法のよさに気づいたりする。(関心・意欲・態度)  
 1000までの数を10,100などの単位がいくつ分とみて、数えたり、大きさを比べたり、10を単位として計算したりすることができる。(数学的な考え方)  
 1000までの数の表し方やしくみを説明することができる。(表現・処理)  
 十進位取り記数法のしくみをもとにして、1000までの数を表したり、よんだり、数の大小を比べたりできる。(知識・理解)

### 2 単元の指導計画

時	学習内容	学習形態
1～8	1000までの数を数え、1000までの数の表し方やしくみについて知る。	T・T・一斉授業
9	10を単位として簡単なたし算やひき算をする。	T・T・少人数授業
10～12	1000までの数を使ったゲームや練習問題をする。	少人数授業

### 3 単元構成

時間	ねらい	学習活動	算数的活動	交流の場	その他(教材)
1	たくさんある材料を、正確に数える方法を考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>100をこえる数を工夫して数える。</li> <li>10のかたまりを正確に作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きさに惑わされず、数に着目する。</li> <li>10のかたまりを作って数える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで相談して数える。</li> <li>困ったことを発表し、考える。</li> </ul>	クリップ・牛乳の栓・ストロー・輪ゴム・積み木・妻楊子・マッチ・色紙・割り箸・おはじき・プリンカップなど
2(本時)	100のかたまりにすると数えやすいことに気づき、数えることができる。	10のかたまりをさらに100のかたまりにして数える。	いくつあるかがよく分かるような並べ方を工夫する。	かたまりの作り方について他のグループと比較する。	
3	3位数について、十進位取り記数法に従って数字で書いたり、数の構成を考えたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな材料を数字で表す。</li> <li>3つの数字の名前を知る。</li> <li>空位のある数字の表し方を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数えた数を命数法から記数法で表す。</li> <li>位の数とかたまりの数の関係を調べる。</li> </ul>	空位のある数字の表し方について交流する。	
4	十進位取り記数法のしくみをもとにして、3位数の大小を比較することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな材料の大きさ比べをする。</li> <li>大きさ比べゲームをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数の構成から大きさ比べをする。</li> <li>位の数字を比べて大きさ比べをする。</li> </ul>	どの位で大小が判断できるか考えながらゲームをする。	
5	1000の折り鶴を数え、1000がどのような数の集まりであるか考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>折り鶴を工夫して数える。</li> <li>100が10で1000,999と1で1000というように1000を表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>折り鶴を10ずつ100ずつ囲んで数える。</li> <li>いろいろな材料の数と同じ折り鶴を囲んで、前時の大小比較と比べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>折り鶴の数え方を交流する。</li> <li>1000までの数についての問題を出し合う。</li> </ul>	折り鶴の絵
6・7	数字を数直線に見つけたり、数の系列や順序を理解したりできる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料の数を数直線上で見つける。</li> <li>数の系列についての練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数直線の目盛の大きさを考える。</li> <li>いろいろな材料の数を数直線上に表す。</li> </ul>	数直線上の数字や数の系列についての問題を出し合う。	数直線系列の図
8	10円玉や100円玉に置き換える活動を通して、10や100を単位とした数の構成と分解をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな材料がいくらかを知り、10円玉や100円玉に置き換える。</li> <li>10や100を単位とした練習をする。</li> </ul>	10円玉10個を100円に、100円を10円に置き換えて考える。	100円を両替する考えの良さに学ぶ。	お金
9	10円玉に置き換える活動を通して、10を単位とする簡単なたし算、ひき算をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お菓子屋さんで買い物をする場面を考える。</li> <li>たし算やひき算をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お菓子の値段・持っているお金をもとに問題を考える。</li> <li>10円玉を使って、たし算やひき算をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お菓子屋さんとお客さんに分かれ、問題を出し合う。</li> <li>両替する考えの良さに学ぶ。</li> </ul>	お菓子 財布 お金
10～12	ゲームや練習問題ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>おはじき入れゲームで大きさ比べをする。</li> <li>数字で書いたり、計算をしたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>100の領域に多く入る方が勝ちであることに気づいて比較する。</li> <li>10や100のかたまりを意識して考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな友だちと楽しくゲームをする。</li> <li>友だちの誤答に学ぶ。</li> </ul>	おはじき ゲーム板

